

# 令和4年度 権利擁護研修会



～障がい者虐待について～日頃の支援を振り返ろう～ 2022年11月15日

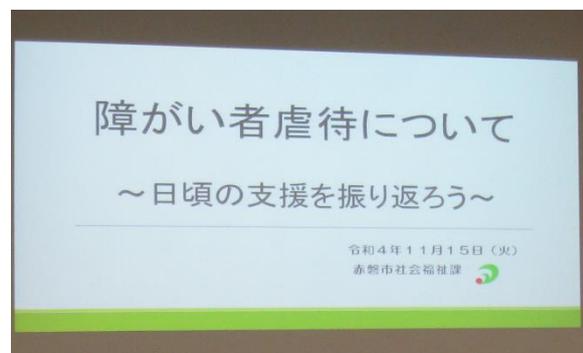
今回は、市内の福祉サービス事業所職員・相談員が集まり、日頃の支援について考えました。社会福祉課 三村氏より「障がい者虐待について」情報提供があり、その後、不適切ケアを見直そうというテーマで、グループワークが行われました。



## <必要&大切なこと>

- 職員間で利用者への対応について考えることが必要。
- 不適切な関わりを行っていると思われる職員がいた場合、黙って見過ごすのではなく、組織として改善する必要がある（実習生の声も取り入れて）
- 組織として虐待防止に取り組む仕組みを考え、作っていくことが必要。
- 利用者の権利を守り適切な支援を行うことが重要。

～レジメより～



～熱心に話し合う様子～

### 《話し合った意見の数々》

- ・医療・福祉はチームワークが大事＝職員の孤独感、孤立感をチームで支えて行きたい。
- ・スピーチロックを反省している。本人のためと思うが、支援者の都合になっている。
- ・慣れ合いになってしまうことがあり、まずいと思って話し合うも事業所の以前からのやり方に流されてしまう。

研修を通して、日頃の支援の見直しを行う機会となったという意見が多く聞かれました。

